

イネいもち病（葉いもち）情報第3号

令和6年7月17日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除室

稲武地域で感染好適条件が5日間連続して発生しています！

1 発生状況

7月上旬の巡回調査において、発病株率は0.56%（平年0.23%、前年0.84%）で、過去10年間と比較して2番目に高く、発生ほ場率は6.92%（平年4.41%、前年10.77%）で平年並でした。特に岡崎市や田原市で発病株率が高いほ場を確認しています。

2 葉いもち感染好適日の出現状況

7月1日、3日に複数地点で感染好適条件が発生しています。また、7月10～14日に稲武で感染好適日が5日間連続で発生しています（表）。

3 今後の見込み

平均気温が15～25℃で葉面湿潤状態が長時間続くことにより、いもち病の発病好適条件となります。

名古屋地方气象台7月11日発表の1か月予報によれば、向こう1か月の気温は高く、降水量は平年並か多い見込みです。しかし、今後の気象条件によっては発生量が増える可能性があります。特に、山間部のいもち病抵抗性品種でないほ場では、今後の発生状況に注意しましょう。

表 BLASTAMによるいもち病（葉いもち）感染好適日の推定結果（7月1日～16日）

日付	愛西	名古屋	大府	南知多	豊田	岡崎	蒲郡	伊良湖	豊橋	新城	稲武
7/1	8	—	③	8	③	③	●	—	—	●	●
7/2	—	—	—	5	—	8	4	8	7	4	—
7/3	●	●	—	7	●	—	—	—	4	—	●
7/4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7/5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7/6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7/7	—	—	—	—	—	2	③	—	1	—	—
7/8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7/9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7/10	—	—	—	—	—	—	③	—	—	—	●
7/11	③	4	③	—	③	③	③	③	5	③	●
7/12	3	—	—	4	4	7	4	3	3	4	●
7/13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	●
7/14	②	—	8	②	—	9	9	—	—	8	●
7/15	2	9	③	③	③	③	③	—	③	③	5
7/16	4	4	③	6	③	③	③	6	9	8	7

● : 好適条件（湿潤時間が長く気温も適当で、いもち病発生の好適条件が現れた）

④ : 準好適条件（湿潤時間は10時間以上であるが、湿潤時間中の平均気温が比較的低く、その平均気温に必要な湿潤時間より短い）

③ : 準好適条件（湿潤時間は10時間以上であるが、湿潤時間中の平均気温が15℃～25℃の範囲外）

② : 準好適条件（湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温が25℃以上）

① : 準好適条件（湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温が20℃未満）

数値：湿潤時間が10時間未満の場合の湿潤時間数

— : 好適条件なし（いもち病発生の好適条件が現れなかった）